

9月は8月に続き、真夏日が多く、花芽のばらつきや、病害虫の発生が目立ちます。

特にタンソ病がひどく各地で定植後の苗に枯れが広がっています。葉タンソ病の場合は、定植後でも感染が広がるので早く除去して下さい。

## 10月の管理(秋根作り)

秋の根量が収量に直結する。根は短日低温によって伸長が旺盛となり貯蔵養分を増やす。

- ・高温に注意して12℃になるまで換気をしっかり行う。
- ・乾燥は発根をおさえます。少量多かん水を心がける。
- ・ランナー、腋芽取りは早めに行う。  
(腋芽は1芽が基本)
- ・葉かきは変色した古葉を取り、葉かきをやりすぎない。  
マルチ張り前に整理する。

根量 多 → 貯蔵養分 大 → 貯蔵養分 豊作  
少 → 少 → 不作

ビニール張り、マルチ張り

ビニール張りは腋果房が出来てから行う。  
10月15日を目安にする(トチオトメは10/5)  
マルチ張り**つぼみ**が見えたら行う。(ホチキス)

草勢管理 は

発根促進 **スーパーアシスト** 2kg/10a **かん水**  
**週1回**

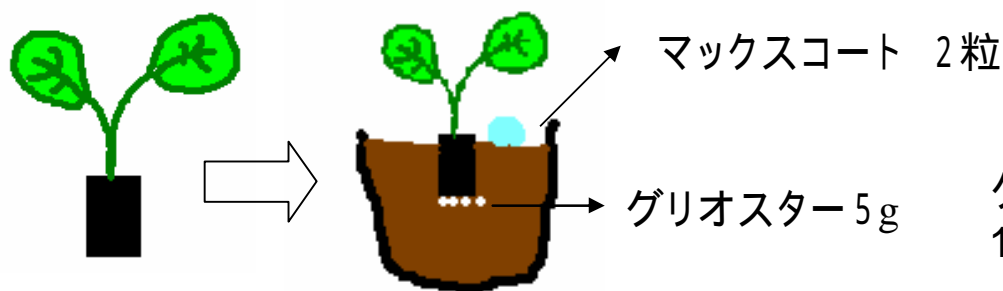
減農薬 **サット-1** 10aに1袋 ナメクジ、ヨトウ虫に  
**月1回 かん水** 効果大

20 の水にサット-1を12時間、浸してその上澄みをかん水する。

注 天敵を使用するハウスは20日前に使用を止める。

## 親株管理

- ・グリオスター5gを入れて、10.5cmに鉢植えする。
- ・追肥 IB1粒



- ・怪しい株は除去する
- ・雨雪のあたらない寒い場所におく (ハウスは×)
- ・土の上には絶対に置かない

**注 紅ほっぺ、トチオトメは秋に定植する。**